



クラブ
主題

未来創造 —35年の歩みに感謝 新たな一步を踏み出す—

会長 吉井 崇人

会長/吉井崇人
副会長/石倉 尚・幡南 進
書記/亀井久照
会計/志田育夫・森 繁樹

- 国際主題: I P Moon Sang-bong (韓国) "Yes, We Can Change!" 「私たちは変えられる」
 アジア太平洋主題: A P 田中博之 (東京多摩みなみ) "Action!" 「アクション!」
 西日本区主題: R D 遠藤通寛 (大阪泉北) 「未来に残すべきものを守り育てる」
 Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on to the Future.
 京都部主題: D G 川上孝司 (京都バレス) 永遠の絆 Will The Circle be Unbroken
 ネット主題: RSD 遠藤通寛 (大阪泉北・兼任) 「未来に残すべきものを守り育てる」
 Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on to the Future.



今月の聖句

朝早く起き、夜おそく休み 焦慮してパンを食べる人よ それは、むなしいことではないか
主は愛する者に眠りをお与えになるのだから。 旧約聖書 詩編 127 章 2 節

解説

朝早くから夜遅くまで仕事をし、食事を味わうこともなく急いでかきこむ、まるで現代に生きる私たちのことかと思うような描写ですが、これは紀元前 11 世紀以降約 1000 年近くにわたって編纂されてきたユダヤ教の神にささげる詩を集めたものの 1 節です。
 私たちは生きるために一生懸命働きます。しかし生きることの本当の意味を見失ったそのような生き方はむなしいとこの詩は謳っています。自分中心の生き方から他者に活かされる生き方に変わることで、虚しさではなく神から与えられた安息の中で満たされた生き方に変えられるのではないのでしょうか。



クラブのちから

地域奉仕・環境委員長 左近 宏 崇

まずはクラブメンバーの皆様、日ごろ地域奉仕環境事業にご協力をいただき有難うございます。また、メネットの皆様、ご家族の皆様にも大きなお力添えをいただき感謝申し上げます。

35 周年例会の準備もあるなか、「ふれあい広場」「BETE-TUDA 祭り 2018」「2018 京都部ワイズデー」など、多くの事業に多くのメンバー・ご家族さまにご参加いただき、楽しく過ごせたこと、たいへん嬉しく思っています。

上半期、最も心に残っているのはワイズデーです。この事業は直前まで参加表明が少なく、半ば諦めかけた瞬間もありました。しかし多くのメンバーの皆さまが状況を知って、続々と手を差し伸べて下さるのを感謝しつつ、また、とても頼もしく感じました。

また、「ふれあい広場」「ベテスダまつり」では、参加して下さったメンバーやメネットさんが、動きや段取

りをよく分かっておられるので、安心して事業ができました。

総括すると個人的には右往左往した感が強いのですが、クラブの力をヒシヒシと感じることのできた半期であったと思います。

今期の委員会メンバーはベテランの方が多く、事業の歴史や意味を考えながら行うには絶好のメンバーだと思っております。35 周年を過ぎ、これらの事業の歴史や意味を考えながら行っていくことで、「未来創造」、来期以降へ発展的に繋いでいきたいと考えております。

下半期も『TOF 例会』、『チャリティーボウリング』、『リトセン・メタセコイヤ・フェスティバル』と、これからもまだまだ事業は続いていきます。これらすべての事業を皆様のご協力のもと、参加する人たち全員が楽しめるよう努力して参りますので、引き続き皆様の多大なるご協力を宜しくお願い申し上げます。

西日本区
強調月間

2 月

TOF
C S
F F

あなたの思いやりが人を助け、命を救い、環境を守ります。
各種献金にご協力ください。

倉 卓也 地域奉仕・環境事業主任 (京都トップスクラブ)

年間強調
目標PR

ワイズメンズクラブ内外の人達にもっと広報して、EMC やクラブ活性化に繋げましょう。

加藤信一 広報・情報委員長 (京都トップスクラブ)



強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

1月第一例会

2019年1月5日(土) 18:00~21:00
まんざら亭 烏丸仏光寺店

新年例会

Yサ・ユース委員 山田隆之

今年の新年例会は5日開催と言う事もあり、正月の雰囲気が色濃く残る中「まんざら亭」で開催されました。

吉井会長の新年の挨拶は、35周年記念例会を終えた喜びと、今年開催される事業の成功を祈願する内容で、今年初めての例会らしいスピーチになりました。乾杯は恒例の次期会長の発声で、西川次期会長の澁刺とした乾杯の挨拶で例会は始まりました。

今回の例会は大門ドライバー委員長の肝いりの企画で、メンバーが「大切にしている宝物」の写真を提出し、その写真についてのエピソードや思い出話を説明する企画で、メンバーの生い立ち、趣味等が良くわかり親睦の輪が一層広がりました。

説明の後は何時よりも高額なご祝儀相場のニコニコを行い、ドライバー委員会の思惑通り沢山のニコニコを集めることに成功しました。

昨年度は良い事も少しはありましたが、悲しい話が多い一年だったと思います。今年亥年、「猪突猛進」キャピタルクラブの発展にメンバー一同、突き進んで行きたいと思います。

私の宝物

大門和彦

現役時代に恩師より頂いて言葉をボールに書き入れ、何かある度に思い返し原点回帰しております。



田中升啓

ギター

学生時代の思い出の詰まった宝物、GibsonのカスタムSGです！



椿森昌史

私のすべての原点がボーイスカウトの経験です。



長谷川幸昌

父より引き継いだ着物です。毎年お正月に着ております。



幡南進

スーツ

成人式の写真です。

体形が戻り、形見で残っていたスーツがピッタリに。物持ちの良い幡南でした。



宮崎順巳

思い出のDVD

子供の頃、夏休みのような大型連休の夜中には映画が放送されておりました。その映画を4つ上の兄と夜更かしをしては見るというのが決まり事ようになっていて、毎朝テレビ欄を見ては「今日はあかんな〜」「今日は見ないとあかんな〜」などと話しておりました。今のうちにスマホなんてものは無かったので、どんな映画か調べるなどできず、夜



更かしして起きていたもののモノクロ映画が始まった時のショックはすごいものでした。このDVD達は兄とよく見ていて記憶に残っている物や私の思い出が強い映画やドラマです。

八木悠祐

約2週間に1回、休日のお昼に靴の手入れをする時間を大切にしています。

明日からの仕事に備えて、心を静かに準備をするルーティンワークを約20年続けています。

ソールの交換や傷の手入れなどは定期的に修理屋さんをお願いし靴が長持ちするように心がけています。これからも続けていきたい大切なルーティンワークです。



山田隆之

紹介させて頂いたシダレザクラは高さ13メートル、枝張り10メートルというとても大きな木です。この桜は、もともと岩手県盛岡市のある旧家で育てられ、平成6年(1994)秋田県を経て三重県鈴鹿市の農園が譲り受け、大切に育てられた樹齢120年を数える大木です。

平成18年(2006)が、弘法大師入唐求法の旅より帰朝されて1200年の記念にあたることから、東寺信徒総代から寄贈され、この場所に移植されました。弘法大師の「不二の教え」から「不二桜」と命名されました。

この桜は「紅枝垂れ桜」というエドヒガン系の種類で、濃い色の花が咲くシダレザクラです。移植可能な桜としては、国内最大級のものでした。

初めは元気に育っていましたが、近年樹勢が衰え心配していましたが、いろいろな樹勢回復の手段を施し、昨年ぐらいいから徐々に回復しつつあります。

数年後、立派に回復した暁には皆さんをお誘いしますので、夜桜を見ながらみんなで一杯やりましょう。



吉井崇人

私が、仕事で遅くなることが多いのです。

遅くに帰宅すると、メネットから夕食とその内容とその日にあった事を絵に書いて添えてくれている大切な手紙です。



1月第二例会

2019年1月15日(火) 19:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都

半期総会

直前会長 田中升啓

1月15日のまだ少しお正月気分が残っている中、吉井会長の半期総会が開催されました。この半期総会にもゲストとして藤野さんが参加して下さり、今後メンバーとして正式入会していただく日が近いことを嬉しく感じました。そして各事業委員長から半期で行われた事業の報告、森繁樹会計より決算報告が行われました。

改めて報告を聞いて振り返ると、この半年間、例年と同じくさまざまな事業が各事業委員の皆さんを中心に積極的に行われたのだと感じました。特に吉井会長はこの半年間、会長として今までと違う環境で取り組まれていたと思いますし、とても長く感じたのではないのでしょうか。

クラブ全体が35周年記念例会を無事に終えて、ほっとしているようにも思いますが、残り後半の半年も、吉井会長と各事業委員長の皆さんを中心に大いに盛り上がる事を期待する報告となりました。吉井会長、後半もよろしくお祈りします！

次期役員からの一言

次期会長を拜命して

次期会長 西川 欽一

会長という重責を仰せつかり、35年の歴史を大切にしつつ、時代に合わせて少しずつ変化してきているキャピタルクラブの時代の1ページとなれることを光栄に思っています。

私は、強いリーダーシップは持っていません。ですからメンバーの皆さんからのボトムアップが必要だと思っています。役員会などの正式な場でなくても結構ですので、特に会歴の浅いメンバーからの意見を色々とお聞きしてクラブの運営に反映できるようにしたいと考えています。

次期に皆さんに取り組んでいただきたいのは、委員長に負担がかかりすぎないように工夫していただきたいと考えています。もちろん委員長は、責任感を持って委員会を運営していただかなければなりません。副委員長や委員会のメンバーに色々な役割を分担をしていただいて、委員長の「やらなければならないこと」を多くのメンバーで分かち合える工夫をしてもらいたいと思っています。そうすることによって、クラブの事業や日々の活動をできるだけ沢山のメンバーで共有し、みんなが苦楽を共有できるクラブであってほしいと思っています。

私は元来、少し考えすぎるきらいがあると思っていますので、あまり考えすぎず、気楽に笑顔でいられる会長になりたいと思っています。

次期副会長 瀬本 純夫

約9年前、私が会長をしていた時の一番目に入会してくれたのが、西川次期会長です。それから色々な場面で、リーダーシップを発揮されてこられてきました。その次期会長が考えられる次期の主題、方針の手助けができるよう、他の三役と共に陰ながら支えていきたいと思えます。皆様もご協力お願いします。

次期副会長 五十嵐 由紀

次期三役として

同期入会の西川次期会長を今まで以上に支えていきたいと思えます。

次期会長として

しっかり準備をして、丁寧にお役目を果たしていきたいと思えますので、どうぞご協力のほど宜しくお願い致します！

次期書記 左近 宏崇

今年度の書記亀井さんのご苦勞ぶりを端から眺め、若干ブルーになってます。田中升啓次期書記以外には迷惑を掛けないようにがんばります。皆さま、ご指導の程、宜しくお願い致します。

次期書記 田中 升啓

入会してもう10年になりますが、初めて次期に書記をさせていただきます。不安いっぱいですが、西川次期会長のご期待に応えられるように真面目にがんばります！

次期会計 金原 弘明

次期会計を拜命いたしました。会計への着任は初めてとなります。会計としてクラブの大事なお金を扱う責任を重く受け止め、きっちりと管理を行っていくことは当然のことですが、何よりも三役として会長を最大限バックアップしていきたいと思っております。皆様、次期もよろしくお願いいたします。

次期会計 宮崎 順巳

初の三役の役目を仰せつかりました。分からないことだらけですが、金原さんが一緒にやってくれるのであれば、大丈夫に違いないと考えております。次期も宜しく願いいたします。

第28回アジア太平洋地域大会

—Action! 前へ進もう—

2019年7月19日～21日 仙台国際センター
登録費 36,000円

ユースコンボケーション 7月17日～21日

第28回アジア太平洋地域大会 HCC
プログラム委員長 進藤 重光
(東京クラブ)

楽しい国際交流の中で、災害に備えた危機管理(防災)を学びつつ被災地を見学、子供たちの未来を拓くために1,000名が集うワイズによる復興イベント。西日本区唯一のプログラム委員・金原弘明ワイズとも一緒に頑張っています。どうかご参加を！

プログラム委員 金原 弘明

この大会では、私は東京クラブの進藤さんの下で、プログラム委員として微力ながらお手伝いをさせていただいております。この大会は震災から得た教訓を未来に生かすために、被災地の現状理解や防災を学び、未来への展望を考えることを大会の大きな柱としています。折角の機会となりますので、是非、たくさんのメンバーで参加し、大いに学び、大いに楽しみたいと思っていますので、一人でも多くの皆様の参加をよろしくお願い致します！



東京だより

プノンペン MYM2018 報告

アジア太平洋地域ブリテン事業主任 比奈地 康晴

12月8日から12日まで、カンボジアの首都プノンペンで開催されたアジア太平洋地域2018-2019年央会議(MYM-Mid Year Meeting)等に、田中博之地域会長から標記肩書のお役目を仰せつかっている関係で出席してきました。本来出席が求められていた江口耕一郎地域ウェブ事業主任は残念ながら欠席でした。

プノンペンでの日程はより複雑で、まずは地域次期区理事(RDE)研修会が7日から8日まで開催されており、今回は韓国地域との合同研修会でしたので、夏に麗水(ヨス)の国際大会でお会いした方々も参加していました。そして、8日夜には、カンボジアで初めて誕生した、プノンペンY

サービスクラブのチャーターナイトが開催されましたが、この行事があるためにRDE研修会と年央会議(MYM)をプノンペンで開催する事になった訳です。

プノンペンYサービスクラブのメンバーは比較的若く女性も多いのを頼もしく感じましたが、やはりプノンペンYMCAの存在が、Yサービスクラブの誕生に大きな力になったということで、Y's Men'sクラブとYMCAの連携が必須条件として重要であることを痛感しました。また、プノンペンYMCAがユースと共に老人問題も取り上げており、プノンペンYサービスクラブもそれに対応するのが期待されているようです。

RDE研修会の最後には両地域会長が相互の地域大会への参加を呼び掛けるエールの交換も行われました。年央会議(12月9日～10日)では、田中会長、利根川書記、宮内・遠藤東西日本区理事を含めた各区理事の報告、さらに各事業主任の報告が行われ、筆者も、地域ブリテン発行のための報告の提供をお願いしました。ジョーンズ次期国際会長もコメントしていましたが、Y'sのエージングの問題は深刻ですが、プノンペンでも出現した新クラブ設立等の活動を含めてEMC活動での活路の重要性を再認識した会議でもありました。

今、思う事

— 今だから思える事・今から行く道 —

今思うこと

山口弘子

早いものでメネット、メンバー、特メネも含めて今年でワイスとご縁ができて40年余りとなりました。その間主人を見送り、息子2人が結婚して一人前となり、孫6人ひ孫2人に恵まれました。仕事も主人の後を継続して社長を7年やり、息子にバトンタッチして会長となりました。そして今も週3日午前中に会社に出勤しています。この40年常にキャピタルのメンバー(クラブを辞めていかれた方、お亡くなりになった方も含めて)に何かしら刺激を受け、YMCAでボランティアの心を学びつつもワイスメンズクラブが側にあったと思います。

昨年の35周年記念例会で若い方々が率先してすばらしい例会づくりをされた事は、今まで諸先輩が築いてこられた「ワイスの思い」が脈々と受け継がれ、これからのキャピタルクラブの道すじを照らしてくれていると思います。

35年を振りかえって

吉井香月

主人から「キャピタルクラブは35周年やで」「メネット会長よろしくね」と言われて「へー、35周年なんや」となんとなくわかったようなわからないような返事をしていたころ、「へー、ディズニールランドも35周年なんや」とテレビCMをばーっと見ていたように思います。記念例会に参加させて頂き、いろいろな方々の思いや言葉を拝見・拝聴させて頂きました。

今回、「プリテンよろしくね」と35年という年月を考える機会を頂きましたので頭を整理してみました。

35年前の私は2歳で、ちょうど末っ子と同じ年です。それから現在までを思うと若い青春時代がすっぽり入ってこども、学生、社会人を経て妻となり母となりすっかり姿形を変えていく長い年月を思い出します。

現在から35年先は夫婦そろって72歳。主人との関係は？ これからは？ 孫はいるのでしょうか？ キャピタルクラブは？ わくわくするには長すぎるほどに感じます。

クラブ設立35周年。身の程に置き換えることも長く感じる35年。そんな歳月を大事にまもり、革新してこられた方々のおかげで現在があるのだなと、大きなものを感じずにはいられませんでした。

訃報

1月26日、志田育夫さんのお母様がお逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。



HAPPY BIRTHDAY

メ	ン	吉井崇人	2月11日	左近宏崇	2月20日
		森 繁樹	2月20日	石倉 尚	2月24日
メ	ネット	仁科節子	2月2日	椿森 光	2月11日
コ	メット	長谷川呼春	2月14日	金原拓未	2月21日

HAPPY ANNIVERSARY

山田隆之・まゆみ	ご夫妻	2月18日
椿森昌史・光	ご夫妻	2月28日

1 月報告

 例会出席	 BFポイント	 ニコニコ	 ファンド	 献 血	 130周年募 金	 東日本震災復興・支援募金
在籍者数 33名	現 金 0円	第一例会 56,000円	合同委員会 5,200円	献 血 0cc	第一例会 0円	第一例会 0円
広義会員 1名	使用済切手 0円	第二例会 10,100円	合 計 5,200円	成 分 0名	第二例会 2,460円	第二例会 2,454円
第一例会 26名	累 計 0円	お釣りニコニコ 0円	合 計 839,356円	累 計 5名	合 計 2,460円	合 計 2,454円
12月メイクアップ 4名	E F 0円	4,160円		成 分 5名	累 計 20,399円	累 計 19,718円
第二例会 27名	J W F 0円	合 計 70,260円				
メイクアップ 1名	EF・JWF累計 0円	累 計 183,380円				
出席率 93.9%						
						豪雨災害募金
						第一例会 0円
						第二例会 0円
						合 計 0円
						累 計 17,864円

出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・使用済切手収集

第7回 役員会議事録

2019年1月22日(火) 19:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都 平安の間

〈西日本区・京都部報告〉 第2回 EMC フォーラムの開催 2月4日(月) キャピタルクラブ参加者9名/第3回京都部評議会の開催 2月17日/STEPの協力依頼(Miss Phahani・スリランカ)4月7日から2週間/ピンクシャツデー講演 京都部メネット事業 2月2日(土)/とやまクラブ設立総会 2月10日(日)/次々期理事候補者推薦のお願い/熊本ネクス 10周年記念例会 4月27日(土)

〈YMCA報告〉 第1回チャリティーラン2019実行委員会 1月28日(月)/ピンクシャツデー購入協力の案内 1枚1,100円

〈三役会報告〉 藤野篤さん入会の件 2月5日入会式予定
オリエンテーションは1月16日に開催済

〈各事業委員会報告〉

- YMCA サービス・ユース事業委員会 2月11日(月・祝)ネパールチャリティーバザー 時間 11:00~14:00 場所 京都 YMCA 三条本館/3月10日(日)YMCA リーダー卒業祝会/3月16日(土)・17日(日)The Y Cup 第6回京都ミニバスケットボール大会 横大路運動公園 キャピタルは17日に昼食提供予定/5月19日(日)第14回インターナショナルチャリティーラン 1月28日(月)第1回実行委員会
- 地域奉仕・環境事業委員会 2月第一例会:TOF 例会 京都部川上部長講演/2月24日(日)京都部主催チャリテイボウリング 15:00~ /5月26日(日)リトセン・メタセコイヤフェスティバル 各団体と打合わせを行う。メンバーの役割分担を検討
- ドライバー事業委員会 今後の例会内容を検討/3月14日(木)CATT 例会 マリアージュグランデ 東稜クラブホスト
- 交流事業委員会 他クラブとの交流について検討
- ファンド事業委員会 今後のファンド事業(商材)について検討
- 広報・プリテン事業委員会 2月号、3月号の骨子を検討
- EMC 事業委員会 2月5日 第一例会で藤野篤さん入会式/4月にEMC 親睦バーベキューを検討中/新入会会員歓迎会を調整中 候補日2月25日(月)

〈審議事項〉 藤野篤さん入会の件 承認

〈その他〉

第8回三役会 2月20日(水)19:00~ 於:未定

第8回役員会 2月26日(火)19:00~

於:ウェスティン都ホテル京都



ごめんなさい

1月号プリテン2頁、12月第二例会報告、下から6行目「一番ふさわしい」の「い」が抜けていました。謹んでお詫び申し上げます。

編集後記

平成最後の年も終わり新たな一年が始まりました。委員長の役割をするにあたり、再度どのようなプリテンが皆さんに喜んでいただけるのかを考えながら原稿依頼をさせて頂いております。

皆様には、たのしく読んでいただけているのだろうか? この内容は、クラブの歴史としてふさわしいのだろうか? そんな事を悩みながら、毎月毎月発行に至っております。今期、新たに東京クラブさんとの原稿の交流を始めました。少し、手間もかかってしまう事ですがこのような交流は出来るだけ長く続いて行きたいと思っております。

あっという間に読み終えてしまえるプリテンを目指し、残り半分がんばって作成してまいります。皆様には原稿は出来るだけ早く提出のご協力、よろしくお願いいたします。

広報・プリテン委員長代行 吉井 崇人